谿 行 昭和 31 年 4 月1日 2 2

印刷松浦印刷所

とを感謝する。

市民福祉の向上に 新市育成発展と、 の光栄を担い日夜

說明要旨

発 行 福井県 大野市役所 集 編 大野市役所総務課 広 倸 報 電話代表大野900番

は

カ

校農林振

本年度当初予算及びその他重要議案を 審議する第十三回定例市議会は、三 月十二日午後一時二十分から下庄 出張所で開かれた。全 議員出席の下に議長

> 綱について説明を行なつた。 和三十一年度予算編成の大 ※明、ついで市長より

消費面の大幅節減で

は開会を宣言。総 務委員長から議 事日程の説※

初代市長として | とみられる人件費、一般需用 三、 展に資した積りである。 次の三大重点施策費に当て、 振向けた。即ち、消費的経費 可及的市民の幸福と産業の発 等一千九十余万円を削減して 費、交際費、各種団体補助金 二、老朽甚だしい小中、 一、道路、 学校校舎の新改築事業 川の整備拡充事業 農林振興基本対策事 橋りよう、 河 合せ四校、

きたが、遅々とし 微力ながら尽して

| 来ニヵ年で約|億円を学校増 改築費に充てることになった

び先輩各位の御努力であるこ は勿論、県選出国会議員およ の架替えも漸く本年度から着 越美北線及び君ガ代橋 工確実となつたことは、各位 市民の要望を 円を計上した。 めるため、合計四千四万一千 広大な市内の実質的距離を縮 この支流にかかる橋りようの 整備と道路の新設改修により ◇九頭竜、真名の二大河川

校の増改築を行つて来たが、 で四千二百四十万円を充て九 老朽校舎が多いので、前年度 ◇小、中学校数は地勢の関係 上人口に比べて多く、 しかる

大幅節减を行い投資的経費に 急性を勘案して消費的経費の

の承認、

眞剣に考え、事業効果及び緩

| 更に前年度から継続のものを 円を計上、これで新市発足以 四千七百四十七万 いては必要額の確保になお一 計上した。学校、土木債につ 執行に伴う確実なもののみを び寄附金等については、事業 なお国庫支出金、県支出金及 より増額が見込まれている。 度どおりであるが、豊作等に 各税とも税率については前年 パーセントを占める税収入は 五百三十八万円を計上した。 進協議会を設置し、その経費 実施主体として市農業振興推 に農業振興策を樹立し、その 総合助成を受け、この際一挙 ともなつているので、 歳入では、予算総額の四五

層努力したい。 十三

議会 例市 回定 閉会した。

まで 日 日 円が可決。 特別会計

議案と報告一、二号 二十九年 千三百七十円となつた。 額は三億一千六百七十二万二 議案を可决。詳細は二面にて 八万一千円が可决された。 説明の通り。 これにより本年度の予算総 これは第二号、三号、四号 四千七百二十

うけを忘れて、アンデルセン

童話でも読んだら、世の中に

明るい夢が生れはしないか。

た政府の方針に則ると共に、 ◇新農村建設総合対策を立て 度一般会計決算認定等、 り可決した。 議案を審議し全議案を原案通 重要

第十五号議案上提可决、第十 三十一日まで延長を決め、二 を追加上提、同議案を可決。 六号議案可決、 日に続き開会、第八号議案を 一日午後三時二十分、二十八 十九、三十日を休会して三十 提、同議案は慎重を期すため 翌二十八日議案第十六号を上 議案について一般質問に入り 続き第九号議案を除く他の九 り報告、同案を認定した。引 審査結果に付て石田委員長よ 十六日再開。二十九年度一般 は第十一号から第十四号まで 員会に附託。こえて二十七日 十八日まで質疑応答の後、委 会計決算(決算委員会附託) 一部修正の外原案通り可決、 十三日から休会した市会は 同四時三十分

千九百四十四万一千三百七十 であつたが、原案通り二億六 三十一年度一般会計の予算案 議会の山である第一号議案は 般会計 十三回市定例

|のが、子供の世界の生活なの と遊び、唄い、旅をしている わからない事がわかるのでは た。一つおとな遠も暫く金も ないだろうか。宣話の主人公 たり切つているから、大人に

今を去る百五十年前の四月

持つている ▼大人の頭で考 りながら死んでいつた女の子 花のメシベに座つて生れて来 ある。しかしど本人遠は、花ていたのが不思議になる時が 生からきいた想い出は誰もが た親指姫の話。クリスマスの で盛んな催しが行われる ▼ 様」として全世界の子供から この子こそ、後に「童話の王 子供達が完全に夢の世界にひ みえたりするのが当然なのだ するたびにオパアさんの顔 様の話など、幼い頃に母や先 の話、裸で街をねり歩いた王 夜、吹雪の街角でマッチをす 屋に、一人の男の子が生れた から人が生れたり、マッチを えれば、はなはだ理屈に合わ 誕生百五十年を祝して、各国 ス・クリスチャン・アンデル したわれる様になつた、ハン セという小さい町の貧しい靴 ないこの物語に、一喜一憂 センその人である ▼今年は 二日、デンマークのオーデン

当市多年の懸案であつた、

この内容の大略は、

当りたい。

打つて誠心誠意市政の執行に と支援により一段と老骨に鞭 位と全市民のより一層の協力 とは残念である。今後議員各 てその実が挙がらなかつたこ

四五・四×

斯支出金 寄附金

地方交付稅

國庫支出金

難收

の単位千万円

上庄九百九十二万五千九百円

在職期間が六月の場合百分の

Å

役所費回

土木袋

產業經濟費

教育赞

歲

出

市役所費

-

公债费

警察消防管

开会及分债的数据

話の架設補助などを計上した。

市役所費、議会費も新生活

中農業関係、 歳出の教育費、産業経済費 的経費に充てられているが、これをグラフによつ つたとおり、 て簡単に説明しよう。 面既載 市長の予算編成についての説明にもあ 消費的経費は大幅に節減され、 計上。協同組合施設の助成、

金融対策の一助として預託金を ては一面にあるので省略) **昨年**同様、中小企業 及び土木費につい 7 一事務能率をはかるため、部落電 美北線の促進費、 0(單位千万円 紹介宣伝費、

◇商工業

9

出張所機構の縮少および市役所 その他本年度より三ヵ年計画で

るが、これらに対し扶助費、保 被保護者は漸次減少の傾向にあ 業費を計上する。 は国、県事業の决定をまつて事 歩を計画し、一般林道について ◇社会福祉 生活保護法による 新植三十七町歩、裲植二十一町 に主力をおき、市有林の造成、 道復旧、林道、橋りよう維持費

上した。 部落施行の簡易水 防火両

一要については一面に掲載) 四万八千円を减じた。 したため、前年度より三百九十 (歳入概

道に対し助成し、飲料、 面の改善を図るため三百六十万 ◇保健衞生

業費、生活困窮者に対する貸付 育所費、母子寮費、失業対策事 金等合計二千百九十七万円を計 市単林道開設、災害林 貯水槽補助、消火栓補助等を計 る。その他揚水ポンプ工事費、 ため可搬式ポップ五台を購入す 拡充強化するため、署員二名を ◇警察消防費 消防署の機能を 増員、更に施設の充実をはかる 現員不補充主義をとつた外、各 幅減となつた。その内人件費は 比べて、四百四十万一千円の大 円を計上したが、これは昨年に ◇市役所費 三千九百五十八万 万九千円を計上した。 上したが、その他の経費を節减 費目にわたり節减をはかつた。

|円を計上、その他合計七百五十 先について 可決。 ▲ 職案第六号 各地区農協、福井銀行大野支 五十を百分の二百に改める。 市歲計現金預入

いて ▲議案第七号 大野支店、北陸銀行大野支店 郵政省簡易保険局、福井銀行 その他の金融機関。 借入先は大蔵省資金運用部、 借入金額は金七千万円以内、 預入れることになつた。 大野支店、大野市内郵便局に 店、大野信用金庫、北陸銀行 一時借入金につ

分掌に関する条例の一部改正に ▲議案第八号 大野市役所事務

解說

について 可決。 び償還方法を定むる件 の提出議案は次の通り ▲報告第一号 起價及

▲議案第三号

可決。 大野市一般会計歲入歲出予算 ▲議案第一号 の起債及び償還の専决処分の 学校、道路、簡易水道その他 承認である。 昭和三十一年度

昭和31年度

昭和三一年度

0.63.0

1 × 1

信八・九い

公寓企業財産収

グラフで示すとおり

大野市特別会計土地区画整理事

める。

▲ 議案第四号 昭和三十一年度

使用料及下放料

10. t %

繰

越

予 初

保健衛生費

語支出

議会

發 金

三四次

Ċ <u>٠</u> 0

福

備

選舉費費

昭和三〇年度

算

教ニ九・五×

大野市特別会計国民健康保険意 入歲出予算 可決。 ▲議案第二号 昭和三十一年度 本厅予算五百一万三千九百円 小山二百七十六万六千円、 乾側二百十五万一千六百円、 下庄八百四十二万九千七百円

第十三回定例市議会

歳出予算 大野市特別会計富田診療所歳入 円前年度より七万九千八百円 の増額である。 予算額一百九十一万三千八百 可決。

業歲入歲出予算 可決。 与に関する条例の一部改正につ ▲讒案第五号 予算額三百六十五万九千円、 四百二十八円の減となる。 前年度より一百八十七万八千 大野市職員の給

ぞれ可決された。 阪谷四百八十三万円、富田六 百七十六万九千五百円がそれ 五箇一百八十二万一千七百円

昭和三十一年度 ついて一部修正 部改正について ▲讓案第九号 可決。

▲議案第十号大野市職員の旅費

合併当時の財産引継額の承認 ▲報告第二号 の点があったので改められた 財産報告につい

廣報からお願

し一層市民から愛されたいと思 います。御意見等お寄せ下さい が、内容はより充実したものに 経費節减にともない市報も四頁 (従前六頁) に縮減されました

委員会及び特別委員会条例の一 民生委員会を厚生委員会に改 廃止して同事務は総務課へ。 保健課を新設する。戸籍課を 大野市議会常任

支給に関する条例の一部改正に 旅費支給条例の一部に不合理

康保険条例一部改正 可決 ▲議案第十一号 大野市国民 厚生年金保険法に依り、 二十七日提出分。 障害

開始後、三年を経過しても疾 給しない。その他。 は、給付及び傷病手当金は支 病又は負傷が治癒しないとき 外の場合に於ては療養の給付 ことになつたもの、又これ以 年金また障害手当金を受ける

正子算 可決。 大野市一般会計歲入歲出追加更 △議案第十三号 財産の貸付について可決。 止条例の制定について 可決。 ▲議案第十二号 の二大野市有 ▲議案第十二号 大野授産場廃 に無償貸付することに決る。 元消防会館を大野商工会議所 他の財産は厚生課で管理する 農業共済組合に貸付し、その 大野授産場を廃止して大野市 阳和三十年度

更正予算 可決。 に直営富田診察所歳入歳出追加 大野市特別会計国民健康保険並 ▲議案第十四号 百三十二万三千円の追加。 昭和三十年

る条例。可決 の給与に関する条例一部改正す ▲議案第十五号 特別職の職員

の選任について清水、 ▲議案第十七号 計歲入歲出追加更正予算 郎氏を選任。 ▲議案第十六号 として計上可決されたもの。 五十円を有中敷地及び補償金 予算額二百六十六万八千 人権擁護委員 大野市 石田伊太 一般会 可 四百 決

い動き

して、たえず努力を続

と経営の合理化を目ざ

農業生産技術の向上

けている下庄自興会で

は、古い殼を破つて、

率増進とふんい氣を改め

大幅な人事異動

籍事務を統合して戸籍課を廃止 たに保健課を設け、総務課へ戸 上をなすために、四月一日、新 理化を図り、なお市民福祉の向 市の組織および運営の適正合

異動を行つた。異動は次の通り 適所に、四十九名の大幅な人事 雰囲気を新らしくするため適材 なお事務能率の向上と庁内の

保健課で行う事務

基地、汚物掃除、 幼児の保健指導、伝染病予防救 関する事項。 主管事務の統計、 健民思想の普及調査、狂犬病、 防接種、トラホーム、結核予防 許可、医薬関係、上·下水道予 治、精神障害、癩予防、埋火葬 国民健康保険事業、姙産婦乳 庭芥焼却場、 右それぞれに

野

民生課で行う事務

市民の明る

四

部に分か

れ

活躍

(11)

田園都市にふさわしい

務の統計それぞれに関する事項 行路死亡人、災害救助、公営住 失業対策事項、授産、行路病人 及び戦災者、 **護、戦傷病者身体障害、母子及** び未亡人の保護、復員者引揚者 遺家族、旧軍人の恩給遺族援 社会事業、福祉関係主管事 戸籍事務は従前とおり階ト 求人求職及び労働 人に発展し、各部落に支部があ るに至つた。会員は現在一八四 実な歩みが、若い農村青年の感 もない会であつたが、彼らの着 動の的となつて自興会に発展す

七名の会員から始まり、名

こりは昭和二十四年三

見られる。この会のお うとする明るい動きが 育壮年の舞台に代えよ

庄自興

(3)

今月の市税

固定資産税

第一期分

納期は三十日まで

十六名の支部長は本部(下

籍課長) 【異動=カツュ内は旧任】 上庄出張所主任 坂本守

係長) 徴收係長 山村清太郎

庄出張所主任 保健課保険係長 山 田渉

係長) 小山出張所 主任 \mathbb{H} 中栄 **経**

総務課庶務係長 (保健係長) 印收弥右衞

沢田武雄

음

(会計

経理室係長 笹島慎一 (商工 Ê

理室係長)

(徴收係長 商工課商工係長

> 建設課 庶務係長 浜 竜一(

保健課衛生係長 浅山 透 (総

稲津久馬

「県真名川事務所」 総務課戸籍係長 建設課技術係長 伊藤吉之助

(乾側出張所) 総務課戸籍事務 長谷川なみ

(上庄出張所) 総務課戸籍事務 土藏茂弘

総務課戸籍事務 松田嘉三

(戸籍課) 〃 森本よし江 7

総務課 清水初音 (〃)

幅口 芳 枝 (税務

所 税務課 酒井信子(下庄出張 17 笠松常和 (商工課)

西田忠 玄覚慎吉

(富田〃) 安川清治

広瀬俊子

出張所) 田刈子利三右衞門(五箇 桜田平治 (阪谷〃)

樹木も漸く陽光の恵みに浴する

回りして次の事項に注意しよう 忙しくならない中に必ず山を一

◇ 枝打(第一回)枝打は森林が

うつ閉して下枝が枯れ初

めた時その枯枝と生枝の 一部を伐り落すこと、余

長い冬から解放されて、山の

ことができるようになつた。

建設課 大谷忠一(小山出張 八重

林務課 三屋証信 (富田出張

昨年の大雪で散々の目に

たり頭を抑えつけられて

重い雪で腰を痛められ

合わされた若い木々は、

り打過ぎにならないよう

注意する。

雪起し(若木) 補植雪傷みの植替え

保健課 民生課 斎藤たきの (税務課) 五箇出張所主任 羽生忠雄 森 亮裕(民 (税務課) 上るために人手を待つて 長い眠りから醒めて立ち いる。今が一番大切な時 苗木を買入れ植林しても、

生課) 保健課 矢田省三 (民生課)

手入を怠たればせつかくの苗木

間伐 枝打

後の

代も手間も無駄になる。田圃の

◇ 雪折その他雑木林の手入れ

小林亮之助 (1)

深見不可止 (1)

中村鎌一 (

松田光男 2

(%) **%**

広田三喜男 (総務課

林信治

川端謹吾 松田茂男

%

下庄〃佐々木静子

(税務課)

% %

高畑五子 2

加藤弥平 7 2

富田出張所

岸本直江

経理室 小山



で、種芸部、畜産部、 庄農協に事務所を置く)の役員 國芸部、 した。

(写真は協議する会員たち)

農

文化部の四部を組織している。 寺島氏 (三十歳 (が活躍してい リーダーにはアメリカ帰りの

方がよい。止肥は本月上旬、 りの低温が来るかも知れないか ら晩霜には注意を要する。 回復もまた早い。中旬にはかな がよい。馬鈴薯は日当りのよい 肥は四月上旬、花肥は四月下旬 いと倒伏の原因となる。 いので、天気が崩れ易い一方、 (菜種) 抽苔期【分けつ】の追 ◆ 麦、菜種の追肥中耕は早い 四月は天候の変化がはげし

矢田初栄(主任を解く) 大石みさ子 (1) 山口花枝(総務課) (戸籍 を命ずる 防署長) 四月三日付 松本多嘉雄 大野市技手に任じ農務課勤務 保健課長 消防署長を命ずる **警記補に任命総務課勤務** 坂野良治 增永慶三郎 日下健太 消

かに収量が多い。

遅 ること。尿面を水平にすること 特に次のことに注意しよう。 除紙期を遅らさぬこと等、要所 欲しい。水苗代の障害対策では りも、一週間早めに播くのでな る年である。同苗代は水苗代よ 々々をぬからずに上手に作つて いとねうちがない。芽出しをす 温折衷苗代の効果がはつきり出 【水稲】 水温の低い今年は保

冷床で催芽をして植えた方が透 水するよう心掛ける。

来ると発病が著しい。苗代用水 中に、摂氏一〇度内外の低温が

わたぐされ 播種後二週間

を一度、上の田で温めてから灌

「蚊」と「はえ」に 悩される李

市

集め、これを罹災民に低利で貸

罹災民へは最高五十両とし、 目的を遠することが出来た。 特志者の建築用材寄附等もあり

利

黑当戸村杉森一ヵ所

かつた。それでも同年三月には

りとなつている。

西谷村各所杉森八力所

大野町

尾崎

予定以上の加入があり、その上

れようか」と説き、漸くにして

西

谷燒払

()

了解を得たが、実際は容易でな

千二百口

(今の七千万円位)を

衞生都市 をめざして

ぼくらも一役

国土の緑化

ます。暑い夏を一層暑く思わせ 節がまたやつて来ようとしてい 活に直結した予想外の成果を収 践活動により容易に実現し、生 区において、地域の組織的な実 ものを、数年来多くのモデル地 能であると従来考えられていた は「蚊」と「はえ」の駆除は不可 生活実践運動が各方面から盛ん でも無関心ではおられません。 不快にしますから、たとえ一匹 を媒介し、私たちの生活を暗く るばかりでなく、恐しい伝染病 に呼びかけられています。これ 最近「蚊」と「はえ」のいない

めようとするものであります。 高価な殺虫薬を使つても、 す。どんなによい方法でいかに でやれば必ず効果は期待出来ま 協力して、適期に合理的な方法 いの協力が得られなかつたなら この運動は地域のもの全部が お互

の募集はじまる 自衛隊陸・海・空士

下さい。 日は四月十六日まで、市役所総 務課、又は各出張所へ申込んで 市に割当ててきました。申込期 本年第一次募集二十五名を当

一者はいつでも申込をして下さい 込受付となつていますから応募 第一次申込以後は常時募集申

めてこの駆除の可能性を実証し

これを全地域に広

野

町年寄布川源兵衛等の努力によ

城下町大野

大騒ぎをした水戸浪士事変も

きません。 ばそれこそ「はえ」を追り様な もので労多くして効果は期待で

用法を指導したり、また殺虫薬 殺虫薬に対する補助をしたり使 この運動に少い乍らも経費を計 上しています。地域を指定して の予算に、乏しい財政の中 市民各位の御協力を切望します れる日が一日でも早く来るよう お互いが健康で明るい毎日を送 ら「蚊」や「はえ」が姿を消して の斡旋もします。この大野市か 当市に於ても昭和三十一年度 行楽シ 0

う 姿や目に余る振まい 迎え見苦しい酔払い 行楽のシーズンを

į Ĺ 最近少年の間に飲酒 因ともなりかねない 響を与え、犯罪の要 は少年に対し悪い影 する者が増えたと云

る。皆さん、花のシ う現象が現われてい

リ性を保つために

帰

中和して、アルカ

も絶対に欠く事の

大体一人一日当り、 出来ない栄養素である。

八〇匁以

なり勝ちな血液を

が自重し協力しあいましよう。 明るい環境にする為に、お互い ーズンをより楽しく

> ならない。農家では一年中野 上の緑黄野菜を採らなければ

れ勝ちだが、実際には相当片

すませます。

菜には困らないように考えら

事業の申込はお早く 昭和二十二年度積寒

水事業、団体灌漑排水、 積寒**事**業、区画整理、 暗きよ排 農道等 一申込も十日までに。

よる水害、農用水路農道の災害 融雪災害の申込も早く。融雪に 農務課へ。 の事業申込は四月十日頃迄に市

りのである。そこで慶応元年Ⅱ である。これを知らぬ顔で置か 館に集め「我等は惨害をまぬが 月早々、町在の役人有志を明倫 付け、住宅を建てさせようとい れたが気の毒なのは西谷の人達 中島、上若生子、下若生子等の 復興を見ることが出来た。なお 付け、慶応三年までには殆んど 子二分で三ヵ年賦償却として貸 橋も切落したが、これも慶応二

年に復興した。

本戸村杉森一ヵ所 杉四分板二百五十間 笹叉村杉森一ヵ所 穴馬谷 大野町 小河 沢 本丈屋丈右衛門 屋 原 興 太

仲

吉

笹又村杉森一カ所 (写真は故尾崎弥石衛門氏) 和泉屋平右衞門

山あるが、主なるものは次の通 建築用材を寄附したものは沢 弥右衛門 堂

> 聞に漏れず、この 法に基いて、御他 市町村合併促進

話し合い の市政を も一方でなかろう ずさわる方々の御労苦 む大大野市が誕生して 三年、市行政機関にた あたりの小岳を含

7

綿

屋

吉左衞門

が高いとか、市政方針が悪いと 市行政の動きは一般市民から遠 を詳しく知る事ができたが、市 **う。多忙な市政ではあろうが末** 全市民に高知徹底させてこそ、 の構想で市政に当つているかを に使われて、どのような市建設 かしわれわれの血税がどのよう てこそ市の発展が望まれる。し か目先の欲にからんだ愚痴が多 ざかるの感が強い。そこで市税 となつて、広域な面積の関係か い。この欲を捨て将来を見通し 旧村当時には村政の一ツーツ

含まれている。また、 色の濃い野菜は健康を保つた めに必要なカルシウムや鉄分 ビタミンA、B、Cも多量に ◆緑色や黄色、 赤色など、 ころ。 菜が採れるように計画してお よう、年中平均して新鮮な野 寄つている。こんな事のない

酸性に ◆ワイシ ヤツ、ブラウス、 肌着類はつみ重ね

E 他の物をしわくちやにせずに 紙を持ち上げて出しますと、 下の物を出す時、上のボール ル紙を一枚ずつ間に入れます ヤッのしんに入つているボー はいい整とん法で すがその際ワイシ て戸棚にしまうの

しい。(阪谷愛市青年) 端市民にも市政を語る機会が欲

健康保険制度が休止となつてい の再開を急げ 大野地区国保 だけ国民 市内で、 旧大野町

あるが、これは徹底的な滞納整 の地位にあるものが多いようで 金の滞納者には、町内でも相当 ある。なお、国民健康保険の掛 止のやむなきに立ち至つたので の有産階級者に支配されて、休る。実に恥かしい。それは一部 早く国民健康保険を再開して、 理に市役所が乗り出し、一日も 護つて頂きたい。 我々労働者を医療費の脅威か (市内X生)

上大変遅れたことをお詫びしま 例市議会の模様を掲載した関係 【お詫び】本号に第十三回



水 戸 浪

士

事

變

(続き)